



# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

地区方針 「歴史に学び変革と進歩を」  
IMテーマ 「縁づくり」

10月は「職業奉仕・米山月間」です

## CONTENTS

1. ガバナーメッセージ		1~2
2. RI会長メッセージ		3
3. ガバナー日誌		4~5
4. 地区米山記念奨学委員会	水田 博史	6
5. 米山記念奨学委員会 委員長	浦口 英尚	7
6. 地区職業奉仕委員会 委員長	北岡 満	8
7. 米山奨学生 社会貢献活動研究会		9~10
8. 寄付金の傾向(米山記念奨学会)		11
9. 新入会員紹介		12~13
10. 訃報		13
11. ポールハリスフェロー・米山功労者(8月分)		14
12. 「ロータリーの友」地区だより		15~16
13. ハイライトよねやま		17
14. ロータリー文庫通信		18
15. 「友」インターネット速報		19
16. 出席報告(2009年8月)		20
17. 10月の行事予定		21



RI会長  
ジョン・ケニー  
(スコットランド)



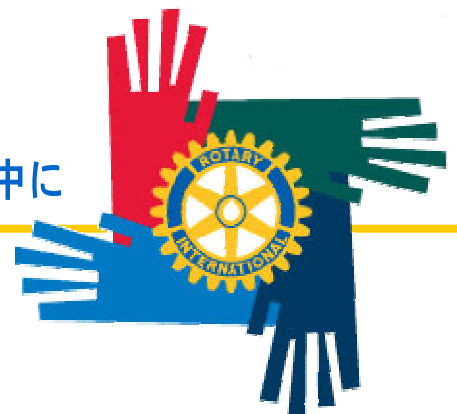
2640地区ガバナー  
村上 有司  
(田辺RC)

NO.4  
10

ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F  
TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643  
E-mail: info@rid2640g.org  
URL: <http://www.rid2640g.org/murakami/>



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



## ガバナーメッセージ



### ロータリーの“変革と進歩”

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー 村上有司

- 1、今月は“職業奉仕”月間である。ところで、“職業奉仕”という言葉は、ロータリアン特に日本ロータリアンにとっては金科玉条の言葉として、入会時から教え込まれる。そして、この言葉の呪縛にかかり迷路の中に入り込んで行くのである。

職業奉仕は、Vocational Service の直訳で、意味不明な造語である。意味不明のまま一人歩きし、それを前提に議論が進められるため、益々混乱が生じ收拾がつかなくなっているのが現状である。

- 2、そこで、「職業」・「奉仕」について、分解して検討してみることにする。

職業は、(イ) 給付行為 (仕事)、(ロ) 反対給付 (報酬)、(ハ) 利益の三つの要素から成り立っている。通常は給付行為より反対給付行為の方が大きく、それが“利益”となる。職業は、我々が生活の糧を得るための行動で、反復・継続して行わなければならない。そのため「利益」は不可欠であり、利益を得るために工夫や努力をしているのである。

次に、「奉仕」についてみる。奉仕は、第三者に対し、何らかの給付行為をするが反対給付がなく、「利益」の発生がない点で「職業」とは根本的に異なる。又奉仕は第三者に対してなされるもので、自分に対する奉仕はない。「自利」、「他利」等という言葉で無理な説明をしようとする人がいるが、自己に対する奉仕はマスターベーションであって奉仕ではない。「奉仕」は、社会奉仕以外にないのである。

- 3、この様に全く相容れない二つの概念を結合して、「職業奉仕」というような造語をつくり出したところに不幸がある。多くの識者は、このことを指摘しながら、尚かつ「職業奉仕」という言葉を生かそうとして無理な解説をしたり、意味づけをする。このため混乱が深まり、「職業奉仕」はむつかしいと悩むことになるのである。

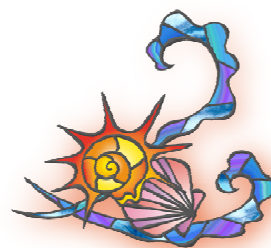
けっして、「職業奉仕」はむつかしいことではなく、「自分の職業に誇りをもっていますか。今後も誇りをもち続けられますか」という問答だけである。イエスといえる人は、ロータリアンとして合格者であり、ノーという人は未だ修養不足である。職業に誇りを持つためには、自らの職業について日夜研鑽して技能の向上に努めなければならない。しかし、技能の向上だけすればよいかといえば、そうではない。技能の向上には、人間性の向上が伴わなければならない。人間性の向上を伴わない技能の向上は、本当の技能向上ではない。例えば、優れた技能のように見えても、それが模倣や盗用によるものであっては何の価値

もない。又利益追求のため、産地を偽装したりするのは論外である。独占的地位を利用して法外な利益を得ようとしたり、環境汚染を省りみないやり方等は人間性欠如のためである。

4、我々ロータリアンは、ロータリーのフィールドで人間性の勉強をし、その上に立って職業人としての技能の向上や経営のノウハウを取得することが大切である。ロータリークラブは、毎週一回例会を開くことが義務付けられているし、ロータリアンは、そこへの出席が厳しく求められている。これらは、ロータリアンに対し、職業人として向上することを期待し、そのトレーニングの場所として例会を重視しているからである。例会は、ロータリアンにとっては、“いこいの場”であると同時に“人生修養の道場”であるといわれるのはこのことを表している。この外ロータリー活動で多くの友人・知人を見つけ「縁むすび」を推奨するのも、円満な職業人になるための一里塚である。ロータリークラブが、ロータリアンに求めるのは、先ず自ら“誇りある職業人”になることである。“職業奉仕”は、他人に対する奉仕活動というよりは、職業人であるロータリアン自身の資質向上として捉えるべきである。

5、既述の通り、「奉仕」は第三者に対する無償行為であるから、社会奉仕以外にない。ロータリークラブに「奉仕」の種が播かれたのは、ポール・ハリスらが、ロータリーを立ち上げてから二年目の1907年のことである。“職業奉仕”（言葉は正しくない）が、「ロータリアン自身に職業人としての向上を求めるものである」とすれば、“社会奉仕”は、「他人に対して少しでも役に立つ行動」をすることである。職業奉仕（言葉は正しくない）のよろこびが、自らの資質向上によるものであるとすれば、社会奉仕のよろこびは、奉仕を受けた人の感謝の喜びからくる感動である。

6、ロータリークラブは、「職業奉仕（言葉は正しくない）と社会奉仕を二輪として進む、世界最大の民間奉仕団体である」と私は考えている。立派な職業人になるためには、技能と共に人間性の向上に努めなければならないが、その延長線上には思いやりの心（慈悲）が生まれ、奉仕の心が醸成される。従って、ロータリーの奉仕は **I serve** が基本であったのかもしれないが、**I serve** でなければならないものではない。同じ志を持ったものが、協同して行動すれば **We serve** となるのである。そもそも“社会奉仕”は **We serve** 的色彩が強いものであって、この点でロータリーの奉仕と他団体の奉仕とを区別することは出来ない。特に、最近の社会のニーズは広範化し、ロータリーに対する期待もグローバル化しているから、益々 **We serve** 化は進むと思われる（ポリオ撲滅プログラム等）。





## 親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

今日、世界には数多くの奉仕団体が存在します。しかし、ロータリーほど歴史が古く、成功しているものはほとんどありません。ロータリーがこれだけ長く続き、成功しているのには、たくさん理由がありますが、その一つが職業奉仕です。私は皆さんに、四大奉仕部門の中でもとくに忘れられがちな職業奉仕を、今年度の特別な強調事項に置いていただきたいと思います。

## 職業奉仕はロータリーを特徴づける

ビジネスや私生活における高い倫理面の基準は、ロータリーが誕生した1905年当時と同様、今でも大切なものです。事実、私たちの世界が現在直面している問題の多くは、ビジネス面でのこういった基準が守られているかどうかの確認を怠ったことによって引き起こされました。

ロータリーにおける職業奉仕とは、私たちが正直なビジネスと、疑い得ない倫理に献身的であり、それと同時に、自らの職業的な技能と人々を助けるという強みを使うことに献身的であることを意味します。このアイデアはとても単純です。しかし、ロータリーを特徴づける独自のもののなのです。

## 一人ひとりがロータリーの顔

多くの奉仕団体は、参加したい人には誰にでも門戸を開いています。ロータリーはそうではありません。ロータリアンたちは、人柄、能力、それに、クラブに真に貢献する決意といった資質をもった人々だけを探し求めているのです。

私は長い間、ロータリーの基盤とは、倫理を伴った行動に身をささげることだと信じてきました。都合がいいことより、正しいことを優先する、そして「超私の奉仕」こそが、ロータリーをほかの団体とは異なる存在にしているのです。そのようなわけで、何をするときでも、私たちの一人ひとりが世間に対するロータリーの顔であるということを、常に心にとどめておかなければなりません。私たちの一人ひとりが私たちの組織の旗手なのです。一人の会員の行動は、良かれ悪しかれ、私たち全員にはねかえってきます。

## 超私の奉仕に軸足を置く

私たちが組織として成し遂げてきた多くのことが、ロータリーやロータリアンに対する、世間の信頼につながります。それぞれの地域社会に私たちの存在を知ってもらい、同時に、私たちが善意と好意の人々であることが知られるようになったポリオ撲滅活動の成功によって、その信頼は大きいものとなってきました。

もし、私たちの組織が成長し繁栄する姿を見たいと思うなら、私たちは、自分たちの考え方や行動の真正面、あるいは中心に職業奉仕の思想をもっていなければなりません。私たちは技能をもち、決意が強い、品性を備えた男女を探し求めなければなりません。

私たちは、たとえ不都合なことであったとしても、正しいことをしなくてははいけません。そして、私たちはいつでも「超私の奉仕」に軸足を置いていなければならないのです。

1、8月26日から12月17日迄、72クラブを64回かけて公式訪問します。各クラブを個別に訪問したいと思ったのですが、クラブ側の事情でいくつかは合同となりました。各クラブを訪問するのは、毎週開いている各クラブの例会場を直接見学し、至近距離で会員の皆様と会話したいと考えたからです。既に29クラブの訪問を終えましたが、温かく迎えられる楽しい行脚を続けています。

2、9月5日、クラブ財団委員長会議が開かれました。

1917年アーチ・クランフが提唱した“ロータリー基金”は、その後“ロータリー財団”と名を変え、ロータリークラブ発展の基礎をつくり上げてきました。ロータリー財団がなければ、ロータリーの今はないといって過言ではありません。しかし、ロータリー財団は昨年末からの世界不況の中で、色々の問題が出てきています。又2013年7月から始まる“ロータリー未来の夢計画”の導入を控え大変動の時期です。ところがこの重要会議に、20クラブ以上の委員長が欠席をされたことに、深い落胆と不安をもちました。

当日の会議は、地区委員会の熱心な説明や財団留学生の真剣な体験談が披露され、盛り上がったものとなりました。

3、9月12日、松原ロータリークラブの45周年例会が盛大に開かれました。同クラブは当地区の中堅クラブとして、国内外で幅広い活動をされており今後の発展が期待されます。特に地元の方々と共に、活動を続けられようとしている姿勢は、これからのロータリーの進むべき道を示しているように思われました。

4、クラブ職業奉仕委員長会議は、田辺市を出て和歌山市で開催されました。この会議の後、泉南・阪南ロータリークラブの公式訪問が予定されていたので已む得ずのことです。“職業奉仕”は、日本ロータリーが大切に育ててきたものですが、翻訳の際に色々と誤解を生み混乱しています（ガバナーメッセージ御参照）。

当日は、当地区の職業奉仕の権威者らが、熱心に発言し盛り上がった会議となりました。

5、今年度最初のIMが、堺東南ロータリークラブのホストで、リーガロイヤルホテル堺で開かれました。部門別会議を事後に開く等、各所に配慮がなされており、たいへん良いIMでした。特に、土居年樹氏の“商店街起し”の苦心談は、会員減少に苦しむロータリー再生の指針となるように思われました。会員数が少ない堺東南ロータリークラブですが、中川会長・武田委員長を中心に、全員力を合わせて立派に仕上げてくださいましたことに感謝をします。

6、第2660地区（大阪）、第2680地区（兵庫）と当地区（第2640地区）の“青少年交換留学生の合同オリエンテーション”が、高野山（和歌山）で2日間開かれました。昨年度から始まったプログラムですが、今年度は当地区が主催しました。世界各地から来日した留学生が、聖地高野山で寝食を共にする体験は貴重であったと思います。彼らには、未長く思い出に残ることと思います。

会場を提供してくれた蓮花院の東山院主を始め僧職の方々、地元高野山ロータリークラブの皆様にはたいへんお世話になりました。又ホスト役を無事果たしてくれた“地区青少年交換委員会”には深甚なる敬意を表します。

## 和歌山・海南・有田地区ロータリー合同写真展

みなさん 是非、ご来場ください

- (主催) 和歌山東、和歌山東南、和歌山アゼリア  
海南、海南東、海南西  
有田、有田南、有田 2000
- (共催) 国際ロータリー第 2640 地区、雑誌・広報委員会
- (期間) 平成 21 年 10 月 7 日(水)～10 月 18 日(日)
- (日時) 平成 21 年 10 月 7 日(水)プレオープン  
平成 21 年 10 月 10 日(土) 11 時 00 分～ オープニングセレモニー
- (場所) 和歌山マリーナシティ わかやま館 1 階展示場  
〒641-0014 和歌山市毛見 1520  
TEL 073-448-0073

## 米山記念奨学事業について

地区米山記念奨学委員会 カウンセラー 水田 博史

10月は、米山月間です。ロータリー米山奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリークラブ会員の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学財団です。

米山奨学事業は1952年、日本のロータリーの礎を築いた米山梅吉氏の功績を記念し、「米山基金」が設立され、1967年に財団法人として設立の許可をされ、これまでに世界の113の国と地域の約1万5000人に及ぶ外国人留学生を支援し、今日では事業規模と採用数において、民間で最大の奨学財団となっています。



最近では、ロータリーの会員数の減少に伴い米山奨学会に対する寄付金も減少傾向にあり、奨学生は、2000年には1,097人でありましたが現在では約800人となっております。今日の社会経済情勢は非常に厳しい現状ではありますが会員の皆様方には米山奨学事業をさらにご理解賜り格段のご協力をいただきますようお願いいたします。

ロータリー米山奨学金制度の最大の特徴は、経済的な支援だけでなく、「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、奨学生の精神面のケアを図っていることです。親善・交流を通じ国際理解を推進いたしております。ロータリークラブという地域密着の組織だからこそできる重要な特性といえるでしょう。奨学生には、地区から1つのロータリークラブが世話クラブとして選ばれます。さらに世話クラブの会員の中から、選任のカウンセラーが1人付いて、奨学生の日常の相談に乗ったり、文化体験の案内役や交流の橋渡しに努めたりして、奨学生の日本での生活が心豊かなものになるように配慮しています。大学の指導教員と連絡を取り合ったり、自宅に奨学生を招いて家族ぐるみで交流したりする例も多くあります。

奨学生には毎月1回世話クラブの例会に参加することが義務付けられており、奨学金もそこで手渡されます。そのほかにも、奨学生には、ロータリークラブの例会で母国のことや自分の研究について卓話をしたり、クラブ・地区の社会奉仕活動、交流会や研修旅行に参加したりと、ロータリーの活動を通じて、日本文化や地域社会と触れ合うさまざまな機会が提供されています。「世話クラブ・カウンセラー制度」は、国費や他の奨学金制度には無い魅力として、留学生はもとより、他団体や大学、行政機関などからも注目されています。

2640地区では、本年は、有田ロータリークラブのご尽力により、今秋、奨学生と有田市の4中学校の生徒様と”日本の良さを発見しよう”と討論・対話をするイベントを企画し実施されます。意義あるものと感謝いたしております。又、学友会でも積極的な催しを企画されており支援することといたしております。

以上、米山月間にあたり米山奨学金制度の発展のためご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 米山月間に寄せて

米山記念奨学委員会 委員長 浦口 英尚



第 2640 地区クラブ会員の皆様には平素より(財)ロータリー米山記念奨学会に対して温かいご理解ご支援を賜り心より深く感謝申し上げます。本年度より米田ガバナーエレクトの後を引き継がせて頂きます和歌山城南ロータリークラブ所属の浦口です。さて、100 年一度と云われております色々と厳しい経済状況の中ですが、引き続き宜しくお願い致します。(財)ロータリー米山記念奨学会では、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、日本で勉学、研究を志している留学生に対し、奨学金を支給しています。事業規模と採用数においては民間最大の奨学団体と成って居ります。

米山奨学事業は、1952 年に米山梅吉氏の遺徳を記念して、東京ロータリークラブが、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために、優秀な留学生を支援し世界平和の創造と維持に貢献することを目的とした「米山基金」の構想を立て、留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがて日本全国のロータリークラブの共同事業となり、現在では日本ロータリークラブ独自の「多地区合同社会貢献活動」となっています。

10 月は、米山月間であります。

各ロータリークラブ米山委員会におかれましては会員の皆様に米山奨学事業の目的、意義、歴史、最新の情報等をお伝え頂くと共に米山奨学生、学友を招いての卓話、DVD の上映など企画され、クラブ会員の方々に奨学会の現状など周知させて頂きたいと存じます。また、米山月間は、米山奨学推進月間でもあります。大変厳しい環境で御座いますが、各ロータリークラブにおかれましては会員の皆様に特別寄付のお願いや、米山功労クラブ達成のためのご協力をお願い頂きたいと存じます。

また、クラブでお困りの節には地区米山記念奨学委員会にご遠慮なくご相談下さい。ご支援とご協力させて頂きます。どうぞ今後のご協力ご支援を村上ガバナー共々、心よりお願い申し上げます。



## ロータリーに職業奉仕は必要か

地区職業奉仕委員会 委員長 北岡 満

今年度より、私ども新しい委員が当委員会を運営することとなりました。前年度の角谷浩二委員長はじめ、優秀なスタッフの後を継いだ私どもは、まだまだ未熟で、忸怩たるものがありますが、各クラブの皆様のご協力を得て、少しでもお役に立てればと考えております。

ところで、今年度の地区職業奉仕委員長会議で「ロータリーに職業奉仕は必要か」というテーマでパネルディスカッションすることとしました。このようなテーマを出した理由ですが、その一つにCLPがあります。会員の皆様の中にCLPを実行すれば、四大奉仕部門というものがなくなり、職業奉仕委員会はいらないのではないのかとの声も聞こえます。ロータリーの理念の根幹に掛かる問題です。ロータリーは、なぜ職業奉仕を標榜するのか、職業奉仕とは何か、考えたいと思います。



ロータリーの綱領で、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成するとして4つの項目が掲げてあります。再度ここに掲げれば

第1、奉仕の機会として知り合いを広めること。

第2、事業及び専門職務の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること、そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること、

第3、ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活、および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること

第4、奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること

とあります。

この綱領のある限り、この綱領を鼓吹し、育成するために具体的活動をする職業奉仕委員会はロータリーに必要不可欠であると思えます。

唯このようにロータリーの綱領を根拠に、ロータリーに職業奉仕が必要と唱えるだけでは、会員の皆様の心に響くものではありません。会員の皆様の心に響く職業奉仕の具体例をできるだけ見出し、そして、それをお手本にしようではありませんか。また「4つのテスト」についても職業奉仕の見本とされていますが、あまりにも抽象的過ぎて、具体的になにをさしているのか分かりにくいものがあります。たとえば「公平かどうか」と言っても（公平は正確には『公正』でしょう）、なにを基準に公平と判断するのか分からず、また当事者が自分は全て公平にやっていると言え、その人の関係者が不公平と思っても、当事者は何ら自分の考えを変えようとしません。なにが公平（公正）かどうか、さらには自分の事業の発展と、公平（公正）さをどう両立させるのか、ときに判断に迷います。そのような時、毎週の例会で仲間に教を請う、そしてお互いに自分の考えを述べ合う。そのような闊達で自由な雰囲気のあるロータリークラブでありたいと思っています。

# 米山奨学生 社会貢献活動研究会

於 リバージュブラン

米山記念奨学委員会



今年から始めて開催したミーティングです。まず社会貢献活動の意義の説明を委員長が致しました。次に今日はゲストが3名おられます。

- ・河合 克昭先生 大阪府立岬高校教頭
- ・蔡 麗敏女史 桃山大学国際センター
- ・小司 和代会員 貝塚ロータリークラブ

今回はこの3名の方にはそれぞれ今日来会された目的が違います。まず河合教頭は3年目を迎えた米山奨学生による国際理解について本年のワークショップは11月12日・26日に開催するとのこと参加希望者を募っています。浦口委員長からは10月20日・21日・23日に有田教育委員会の要請で開催される有田の中学生対象のワークショップのアピールを行いました。



## ワークショップ プログラム

### ●有田市教育委員会

10月20日(火)

21日(水)

23日(金)

箕島駅集合

### ●岬高校

11月12日(木)

26日(木)

みさき公園駅集合

◀ 国際ロータリー2640地区 米山記念奨学委員会 ▶

## 地区内地方文化の体験学習

### 米山記念奨学委員会



昨年の高野山探訪に続いて海辺の岸和田市のだんじり文化の体験学習に取り組みました。奨学生24名、学友1名、カウンセラー2名、委員会7名、今年はゲスト3名に来て頂きました。午前8時南海本線和泉大宮駅集合で始まりまして。「世界の祭り」マスコミにも取りあげられる荒っぼいのが見学者の楽しみですが我々は文化探訪でありますので400年続く歴史から地車の彫刻、引き手の統一された衣装、行動と観点に事欠くことはありません。

昼食後「だんじり会館へ、ここで米山奨学部門カウンセラーの水田パストガバ

ナーが出迎えて頂きだんじりを生み出す岸和田の市民の祭りに対する情熱が迫力いっぱいのスクリーンから知ることが出来ました。会館内に展示されただんじりの歴史、商家のたたずまい。

太鼓の演奏から地車屋根での大工方の軽快な身のこなしを体験することが出来ました。続いて岸和田城へ登城、その見晴らしから和泉平野の面影を感じ取れたと思います。疲れも見せず岸和田駅前の国際親善協会の会場へここでは職員の皆さんのお手伝いでみるみる祭半纏の岸和田っ子が出現しました。この岸和田市は水田カウンセラーが長く助役された地であり、今迄国際親善協会は水田カウンセラーが長きにわたって指導してきた岸和田唯一の国際交流の正式な窓口です。

「ああ疲れた」と云う感じですがこれにて終了、4時それぞれ帰宅の途に付きました。きつい体験学習みんなスニーカー履いてきてよかったね。



◀ 国際ロータリー2640地区 米山記念奨学委員会 ▶



## 8月の寄付金傾向

8月分合計額 81,315,543円  
累計額 290,286,418円 (前年度比 7.23%減)

参考 前年度8月分合計額：90,182,768円、累計額：312,907,293円

### 普通寄付金

8月当月 37,691,700円  
8月末累計 199,846,500円  
(前年度比 0.15%減)  
(予算達成率 46.3%)

普通寄付金上期分は 1,952 クラブ(85%)から納入されました。(内、年額納入12%)既に13地区が納入割合90%を超えており、昨年と同様、D2570地区は今月で全クラブからの納入が完了しました。他地区のクラブの方々も引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### 普通寄付金納入状況・上期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	53/66	80%	2610	61/66	92%
2510	55/73	75%	2620	65/80	81%
2520	59/84	70%	2630	73/80	91%
2530	62/66	94%	2750	70/82	85%
2540	29/42	69%	2760	74/82	90%
2550	37/50	74%	2780	57/68	84%
2560	52/57	91%	2640	64/72	89%
2570	完納	100%	2650	73/96	76%
2770	72/81	89%	2660	80/85	94%
2790	74/83	89%	2670	62/74	84%
2800	49/53	92%	2680	64/74	86%
2820	39/59	66%	2690	61/67	91%
2830	30/40	75%	2700	52/59	88%
2840	45/47	96%	2710	73/74	99%
2580	65/71	92%	2720	49/76	64%
2590	58/62	94%	2730	46/64	72%
2600	47/57	82%	2740	48/57	84%

合計：納入数 1,952RC

地区ロータリークラブ数 2,301RC

普通寄付金納入実績 8月31日現在、当会入金分

### 特別寄付金

8月当月 43,623,843円  
8月末累計 90,439,918円  
(前年度比 19.80%減)  
(予算達成率 8.9%)

8月末累計額は、前年度比の減少幅が更に広がり、約2,230万円の減少と一層厳しい状況となりました。10月は米山月間です。9月の中旬には月間に向けて、全ロータリークラブに米山月間用資料をお届けする予定です。当会の奨学事業を広く認知していただくツールとして、ご活用くださいますようお願いいたします。

#### ☆ 創立記念寄付クラブ (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2580	東京荒川	20	2610	金沢西	30
2610	上市	10	2710	福山東	10
合計		4クラブ			70

#### ☆ ガバナー公式訪問記念寄付クラブ (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2590	川崎マリーン	10	2760	名古屋大須	20
	川崎南	20		名古屋栄	20
	横浜戸塚中央	10	合計	5クラブ	80

#### ☆ 高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2640 村上有司氏(田辺RC)100万円 累計221万円

#### ☆ 学友からの寄付

\*全 炳 台 氏(韓国/1980-83年/東北大学大学院/仙台北RC)現在は建国大学の忠州キャンパスの総長であり、韓国 Kukwon RC の会員。仙台北RCへ30年振りに里帰りされ、例会でスピーチされた後、8万円のご寄付をされました。「是非とも米山功労者になっていただきましょう！」とクラブのメンバーが2万円の寄付を追加され、全氏はこの度、第1回米山功労者として感謝状が贈呈されました。

# 新入会員紹介

新しい友達が増えました  
手に手つないで"友の輪"を！！

## 7 月



すがわら まさあき  
**菅原 正章**

所属クラブ：田辺はまゆうRC  
職業分類：建築業  
生年月日：1973年2月12日



おかだ まさかず  
**岡田 政和**

所属クラブ：田辺はまゆうRC  
職業分類：弁護士  
生年月日：1965年9月21日



てらもと ただし  
**寺本 匡**

所属クラブ：田辺はまゆうRC  
職業分類：福祉事業  
生年月日：1977年4月13日



さかもと けいこ  
**坂本 恵子**

所属クラブ：田辺はまゆうRC  
職業分類：貴金属販売  
生年月日：1951年9月15日

## 8 月



おかむら としはる  
**岡村 利晴**

所属クラブ：橋本RC  
職業分類：高等学校  
生年月日：1948年7月28日



こにし みきお  
**小西 幹夫**

所属クラブ：堺北RC  
職業分類：料理店（鮨）  
生年月日：1951年10月9日



たけむら よしたか  
**竹村 吉隆**

所属クラブ：新宮RC  
職業分類：ガス供給  
生年月日：1956年12月11日



ますだ ひろし  
**増田 裕司**

所属クラブ：高石RC  
職業分類：電気供給  
生年月日：1958年9月28日



おく よしお  
**奥 善雄**

所属クラブ：田辺RC  
職業分類：電気供給  
生年月日：1957年1月1日



ながたに ひろし  
**永谷 博**

所属クラブ：和歌山RC  
職業分類：損害保険  
生年月日：1960年10月20日



ながみ のぶゆき  
**永見 信之**

所属クラブ：和歌山RC  
職業分類：通信  
生年月日：1956年10月29日



いしだ みちお  
**石田 通夫**

所属クラブ：和歌山RC  
職業分類：ガス供給  
生年月日：1953年4月13日



きたがわ しんじろう  
**北川 慎次郎**

所属クラブ：和歌山北RC  
職業分類：税理士  
生年月日：1944年5月4日



むかい ひさずみ  
**向井 久純**

所属クラブ：和歌山東南RC  
職業分類：鉄鋼業  
生年月日：1962年7月3日

## ロータリークラブへの入会

ロータリーは、世界中の事業および専門職業人のリーダーが集まる国際的組織です。人道的な奉仕活動を行いながら、あらゆる職業における高い道徳的水準を奨励しています。

ロータリーへ ようこそ！新会員となった皆さんには、ロータリークラブと国際ロータリーを通じて、クラブ、地元地域、さらには世界中の人々と交流する機会が提供されています。

経験豊かなロータリアンは、参加こそが鍵であると口を揃えて言っています。関心のある分野の委員会に参加したり、例会の挨拶係を引き受けたり、奉仕プロジェクトのチームに加わるなど、積極的にボランティアとして参加してください。こうした活動に参加すればするほど、クラブの仲間との親睦が深まり、ロータリーについて深く理解できるようになるでしょう。

### 訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



まつむら てるお  
**松村 輝男様**（忠岡RC）

2009年8月16日死去  
在籍期間：9年7ヶ月  
職業分類：不動産コンサルタント  
ポールハリスフェロー：マルチプル  
米山功労者：マルチプル  
生年月日：1950年7月18日



**Paul Harris Fellow**

## PHF・ベネファクター（8月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
橋爪 正芳	1	有田	道風 秀夫	1	堺
宮井 清明	1	有田	日下 宗一郎	2	高師浜
前田 佳英	2	有田南	村上 有司		田辺
前 任		有田2000	堅田 尚生	BE	田辺
味谷 叡弘		和泉	多屋 平夫	2	田辺
山口 正眞		和泉	藤本 英治	3	富田林
吉田 善一		和泉	橋本 健介	3	富田林
神藤 義雄		貝塚コスモス	北岡 満	3	富田林
阿部 知己	BE	河内長野東	小寺 博	3	富田林
吉田 紀男	2	高野山	大島 タミ子	1	富田林
井上 浩	1	大阪金剛	千田 佑兵		富田林



## 米 山 功 労 者（8月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
森本 好典	4	有田南	大前 嘉助	3	新宮
米田 眞理子	10	堺フェニックス	堀野 俊男	1	富田林
堅田 尚生	5	田辺	楠田 茂	1	富田林
村上 有司	22	田辺	上野 克己	1	富田林
多屋 平夫	6	田辺	原田 武俊	2	田辺はまゆう
竹中 幸一	1	田辺	中野 博行	1	田辺はまゆう



## 第4回「ロータリーの友」地区だより(10月号)

紅葉の便りが届き、徐々に秋が深まり灯火親しむ季節となってまいりました。

会員の皆様お変わりなくご活躍のことと存じます。

10月は職業奉仕月間、米山月間です。今回、廣本喜亮氏が出張のため、木下幾雄(地区幹事)が代理をつとめます。どうぞよろしくお願ひします。

### 是非お目通し頂きたい記事



#### ☆ 横組

- RI会長メッセージ ..... 1 頁  
職業奉仕を行動の真正面において、何をするときでも、私たち一人ひとりが世間に対するロータリーの顔であるということ常にとどめておかなければなりません。そして超我の奉仕に軸足を置いていなければならないと述べています。
- 職業奉仕を考える ..... 6~10 頁  
言行はこれに照らしてから、真実かどうか?…。1932年倒産寸前にあったシカゴの調理器具会社社長を命じられたハーバード・J・テラーは、従業員のための倫理基準の必要性を感じ、小さな一枚の紙に4つの質問を書きました。ハーバード・J・テラーがどのようにして不況を生き残り、より良い世界を築いたかという物語。
- 試してみよう、いち、に、さん ..... 11 頁  
四つのテストを実践するビジネスリーダーに敬意を払って
- 「誤った」行動 ..... 12~15 頁  
政治家に私たちはどの程度の倫理的行動を求めますか?  
私たちは純真に道德面で彼らを崇拝していませんか?  
元連邦検察官でベストセラー作家が公職の不正について述べます。
- 米山月間特別寄稿 米山学友 林 佳慧(リン カケイ)【台湾】..... 17 頁  
ロータリーから教わったこと  
「四つのテスト」を心に照らして  
「今日一日は真実かどうか、子どもへ公平に接したか、子どもへの愛情を深めたか、子どものためになったかどうか」
- よねやまだより ..... 18~21 頁
- 北アメリカのパリ モントリオールへようこそ ..... 22~31 頁  
2010年度RI大会開催地を本格的に詳しく紹介している。1976年、オリンピックが開催されました。フランス語を公用語とする都市。カナダ・ケベック州
- 家族に知らせたいROTARY ..... 32 頁  
どんな人が会員になれるのですか?
- エバンストン便り ..... 34~35 頁  
ポリオ撲滅貢献賞、潘国連事務総長に贈られた…潘事務総長はこの賞を…。

#### ☆ 縦組

- 石見銀山から学ぶ自然と人の共生 石見銀山資料館館長 仲野 義文氏 ... 2~6 頁  
日本人は古代から自然に対して常に畏敬の念を抱き、そのような思想や信仰がものづくりの根底にあり生産システムをうまくリンクし、石見銀山は世界有数の鉱山になったのです。
- 手に手 くらぶ探訪 足利東ロータリークラブ ..... 7~11 頁



第2640地区に関する記事を紹介します。

- 卓話の泉 .....12 頁  
防犯と防火 総合警備保障(株)和歌山支社支所長 廣瀬 良磨(和歌山・岩出RC)
- 言いたい、聞きたい .....16 頁  
ロータリークラブとロータリアンの魅力 大阪・堺おおいずみ 横山 俊彦
- ロータリーアットワーク  
ガーナの子どもを援助 大阪金剛RC .....23 頁  
100年の森林で生育観察と除草作業 高野山RC .....30 頁
- 表紙のメッセージ .....32 頁

横組表紙 泉州YOSAKOI「ゑえじゃないか祭り」河井要祐(2640地区 堺北RC)



縦組表紙 兵庫県赤穂八幡宮 八幡昭海(2680地区 赤穂RC)



「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮(田辺RC)  
E-mail: hiromoto1026@ybb.ne.jp  
TEL: 0739-22-0571 FAX: 0739-26-7307

ロータリーの友 創刊号  
(1953年1月号)

1952年7月、日本のロータリーが2地区に分割されました。分割後も、お互いのことを知ってほしいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決められました。創刊号は横組みでした。



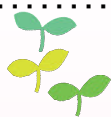
**ROTARY  
JAPAN**  
Home Page   
[www.rotary.or.jp](http://www.rotary.or.jp)

ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階  
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956  
編集部メール [hensyu@rotary-no-tomo.jp](mailto:hensyu@rotary-no-tomo.jp)

# ハイライトよねやま 115号

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース



## 今月のトピックス

2009年9月11日発行

1. 寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —
2. 理事会・評議員会開催報告 — 新理事・評議員を迎えて —
3. “よねやま”で深まる日韓の心 — 第10回韓日親善会議 —

### 【お知らせ】

まもなく、米山の資料が全クラブへ届きます

今年も下記の米山月間用資料を全ロータリークラブへお届けします  
(9月18日発送完了)。

クラブ会長もしくはクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。  
理事、ガバナー、評議員、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の  
皆さまにもお送りします。

1. 豆辞典： 全会員数分+1部  
(プレゼンテーション用パワーポイントは、地区米山奨学委員長・  
ガバナー事務所へメールでお送りしますが、ご要望があればお気軽  
にお問い合わせください)
2. クラブ米山奨学委員長の手引き：1部 (クラブ米山奨学委員長用)
3. 「寄付金マニュアル抜粋版」： 1部 (クラブ事務局用)
4. 2008年度事業報告書： 1部
5. 2008年度事業報告書 統計・資料編： 1部
6. 2008年度 決算報告：2部 (クラブ会長・クラブ米山奨学委員長用)



「ハイライトよねやま」は、毎月1回発行している  
ロータリー米山記念奨学会のニュースレターです。

# 文庫通信 (265号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ガバナー一月信他から

- ◎ ロータリーの魅力について 牧田静二 D.2620 2009 2P
- ◎ 大連RCの『ロータリー宣言』(大連宣言)について 岩淵均 D.2770 2009 2P
- ◎ よねやま雑感 板橋敏雄 D.2550 2009 1P
- ◎ 三井報恩会(初代理事長米山梅吉)の結核撲滅と救癩援助 長谷川了  
米山梅吉記念館館報 2009 3P
- ◎ 概説ー我が国に於ける戦前のロータリー運動 金子秀隆 - 2009 6P
- ◎ ロータリーを語るーロータリー鼎談 足立功一(コーディネーター)  
D.2500 IM報告書 2009 4P
- ◎ ロータリアンが取り組んだ平和への道標 坂本俊雄 - 2009 41・42P
- ◎ 素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝(2) 戸田孝 - 2009 228P

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

## ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時

休館=土・日・祝祭日



## ケニー会長が会員増強目標を設定

2009-2010年度の会員増強目標を達成したクラブには、ジョン・ケニー国際ロータリー（R I）会長の署名の入った表彰状が贈られます。また、R Iが決定した上位10クラブと10地区もカナダのモントリオールで開催される2010年国際大会のステージ上で表彰される予定です。

ケニー会長の定めた会員増強目標を達成するには、クラブは少なくとも1人の会員純増や少なくとも80%の会員維持率、女性や若年層（50歳以下）の会員の割合を増加など、いくつかの要件を満たさなければなりません。

地区に対しては、既存の各クラブにおいて少なくとも1人の会員純増や少なくとも1つか2つの新クラブの結成などが目標となっています。

クラブは、目標の達成結果を5月15日までにガバナーに提出

します。地区は、この結果を証明した上で、これを地区の達成結果とともに、5月22日までにR Iに提出する必要があります。証明書式は、後日、ウェブサイト（[www.rotary.org](http://www.rotary.org)）からダウンロードが可能になる予定です。詳細は、R Iウェブサイトからご覧ください。



会員増強目標を設定したジョン・ケニーRI会長（中央）。目標を達成した地区には、ケニー会長の署名の入った表彰状が贈られます。Rotary Images/Alyce Henson

[http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/090917\\_news\\_kennygoals.aspx](http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/090917_news_kennygoals.aspx)

### ケニー会長の定めた会員増強目標を達成要件

クラブに対するケニー会長の目標は以下の通りです。

- 少なくとも1人の会員純増
- 少なくとも80%の会員維持率および、以下のうち2つを達成
- 女性会員の割合を高める
- 資格を有する若年層の会員（50歳以下）の割合を高める
- RIまたはロータリー財団プログラムの学友を少なくとも1名入会させる
- 会員に多様性を持たせる（職業、性別、年齢など）

地区ガバナーがクラブ目標の達成を証明する必要があります。

地区に対するケニー会長の目標は以下の通りです。

- 既存の各クラブにおいて少なくとも1名の会員純増
- 既存の各クラブにおいて少なくとも80%の会員維持率
- 少なくとも1つか2つの新クラブを結成

# 第2640地区 出席報告 (2009年8月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	8月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	8月 出席率	平均 出席率
	08.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計					08.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計			
有 田	37	37	0	0	0	0	3	87.50	90.00	大 阪 金 剛	31	31	0	0	0	0	3	80.60	88.60
有 田 南	30	30	0	0	0	0	3	97.43	97.76	大 阪 狭 山	5	5	0	0	0	0	3	80.00	90.00
有 田 2000	14	14	0	0	0	0	3	88.10	89.77	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	3	76.26	76.99
藤井寺しゅら	15	15	0	0	0	0	3	97.80	94.20	堺	77	77	0	0	0	0	3	87.50	86.10
御 坊	52	52	0	0	0	0	3	90.70	87.86	堺 東	33	33	0	0	0	0	3	98.89	98.61
御 坊 東	18	18	0	0	0	0	3	79.63	81.48	堺 北 西 南 西	19	19	0	0	0	0	3	64.81	67.13
御 坊 南	26	26	0	0	0	0	3	88.89	89.24	堺 泉 ケ 丘	21	21	0	0	0	0	3	95.24	96.60
羽 曳 野	26	25	0	1	1	2	3	69.85	78.87	堺 北	31	32	1	1	0	0	4	84.07	83.41
羽 衣	22	22	0	0	0	0	3	87.87	88.06	堺 南	28	29	0	1	0	0	4	85.00	87.84
阪 南	13	13	0	0	0	0	3	100	100	堺 中	25	25	0	0	0	0	3	70.83	69.27
橋 本	50	51	1	1	0	0	3	91.37	93.01	堺 西	17	19	0	2	0	0	3	85.42	87.71
橋本紀ノ川	17	17	0	0	0	0	3	86.23	87.21	堺おおいずみ	31	31	0	0	0	0	3	86.02	87.85
岩 出	27	28	0	1	0	0	3	91.67	94.40	堺フェニクス	25	27	0	2	0	0	4	76.38	77.48
和 泉	37	37	0	0	0	0	3	72.62	73.81	堺 清 陵	20	20	0	0	0	0	3	86.67	85.84
和 泉 南	31	31	0	0	0	0	3	56.99	63.13	堺 東 南	12	12	0	0	0	0	3	100	100
泉 大 津	47	48	0	1	0	0	3	80.62	81.40	泉 南	18	19	0	1	0	0	3	84.31	84.51
泉 佐 野	30	32	0	2	0	0	3	95.06	96.02	新 宮	59	59	1	1	0	1	3	79.63	85.06
海 南	42	42	0	0	0	0	3	74.60	75.76	白 浜	12	13	0	1	0	0	3	97.44	96.80
海 南 東	64	67	0	3	0	0	4	80.30	80.20	忠 岡	12	11	0	0	1	1	3	50.00	48.64
海 南 西	22	22	0	0	0	0	3	87.57	87.87	太 子	11	11	0	0	0	0	3	76.60	80.00
貝 塚	17	17	0	0	0	0	4	100	100	高 石	26	27	1	1	0	0	4	67.74	69.61
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	4	97.22	94.88	高 師 浜	18	19	0	1	0	0	3	92.38	89.20
関西国際空港	23	25	0	2	0	0	3	74.67	76.23	田 辺	85	86	1	1	0	0	3	88.76	87.90
河 内 長 野	30	32	0	2	0	0	3	86.00	85.20	田 辺 は ま ゆ う	30	34	0	4	0	0	3	93.14	92.13
河内長野東	30	30	0	0	0	0	3	88.40	87.68	田 辺 東	48	49	0	1	0	0	3	100	97.94
岸 和 田	44	42	0	0	2	2	3	86.19	86.10	富 田 林	32	32	0	0	0	0	3	83.20	81.33
岸 和 田 東	54	54	0	0	0	0	4	89.58	91.93	富 田 林 南	20	20	0	0	0	0	3	66.66	70.70
岸 和 田 北	22	22	0	0	0	0	3	100	100	和 歌 山	66	70	3	4	0	0	3	82.12	81.19
岸 和 田 南	19	21	0	2	0	0	3	92.06	90.84	和 歌 山 アゼリア	43	44	0	1	0	0	4	81.81	83.70
粉 河	19	19	0	0	0	0	3	92.58	94.10	和 歌 山 東	53	53	0	1	0	1	3	94.57	95.00
高 野 山	23	23	0	0	0	0	3	98.33	97.67	和 歌 山 城 南	39	39	0	0	0	0	3	91.18	94.12
串 本	11	11	0	0	0	0	3	69.69	70.12	和 歌 山 北	45	51	1	6	0	0	4	80.32	80.27
松 原	35	36	0	1	0	0	4	82.61	82.61	和 歌 山 南	89	90	0	1	0	0	3	83.12	85.19
松 原 中	24	23	0	0	1	1	4	86.96	87.23	和 歌 山 中	29	29	0	0	0	0	3	84.13	82.07
美 原	24	24	0	0	0	0	3	88.90	89.70	和 歌 山 西	21	21	0	0	0	0	3	95.00	95.00
那 智 勝 浦	19	20	0	1	0	0	3	77.19	72.49	和 歌 山 東 南	41	45	1	4	0	0	3	80.70	91.73

クラブ	7月1日クラブ会員数				8月末クラブ会員数				8月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2100	女性	133	男性	2138	女性	138		8月	累計	8月	累計
72	2233				2276				85.08	10	51	5	8

## 10月の行事予定表(職業奉仕・米山月間)

1日	(木)	公式訪問:岩出RC(昼)	
2日	(金)	公式訪問:高野山RC(昼)	
3日	(土)	IM3組(ホスト:和歌山RC)	和歌山県民文化会館小ホール
4日	(日)		
5日	(月)	公式訪問:太子RC(夜)	
6日	(火)		
7日	(水)	公式訪問:粉河RC(昼) 第2回諮問委員会	グランヴィア和歌山
8日	(木)	公式訪問:忠岡・高師浜RC(昼)、和歌山東・和歌山北RC(夜)	
9日	(金)	公式訪問:岸和田東RC(昼)	
10日	(土)		
11日	(日)	2010~11年度長期派遣学生地区選考試験および面接 派遣学生の保護者に対する説明会(学生と保護者が参加)	和歌山勤労者センター
12日	(月)		
13日	(火)	公式訪問:松原RC(昼)、松原中RC(夜)	
14日	(水)	公式訪問:堺おおいずみRC(昼)、河内長野東RC(夜)	
15日	(木)	公式訪問:有田RC(昼)、堺フェニックスRC(夜)	
16日	(金)		
17日	(土)		
18日	(日)		
19日	(月)		
20日	(火)	公式訪問:堺泉ヶ丘(夜)	
21日	(水)	公式訪問:羽曳野RC(昼)	
22日	(木)	公式訪問:和歌山南・和歌山城南RC(夜)	
23日	(金)	GSE帰国(UA885 関西国際空港15:20着)	
24日	(土)		
25日	(日)	2009~10年度長期受け入れ学生への第2回オリエンテーション 2010~11年度長期派遣学生への第1回オリエンテーション 2010~11年度長期派遣学生への申請書記入指導 米山奨学生・米山記念館訪問(25-26日)	和歌山勤労者センター
26日	(月)	↓	
27日	(火)	公式訪問:有田南RC(昼)	
28日	(水)	公式訪問:貝塚コスモスRC(昼)、堺中RC(夜)	
29日	(木)	公式訪問:海南西RC(夜)	
30日	(金)		
31日	(土)	IM5組(ホスト:松原RC) 堺おおいずみRC創立25周年記念式典	松原商工会議所会館 全日空ゲートタワーホテル



### 国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁23

サイバーリンクスN-4ビル2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-mail info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/murakami/>

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)